

議会のひろば

特集

市民に開かれた
議会をめざして

P.8
P.9

議会の見える化を目指して、市民の皆様と交流し
意見交換できる取り組みを積極的に推進しています。

議会のひろば 第27号

発行日:2022年(令和4年)4月25日発行 発行:岡谷市議会 編集:議会広報聴取委員会
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 ☎0266-23-4811(議会事務局 内線:1711) URL <http://www.city.okaya.lg.jp/site/gikai/>



再生紙と植物油インキを使用しています。
印刷:マルモ印刷株式会社

岡谷の市民力
発見!!

マルヤス機械株式会社さんに行ってきました!
ものづくりが岡谷を支える市民力

※新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら取材しています。

社会人になって1年を終えた社員の皆さんにお話をお聞きしました。

Q.1 仕事の内容 Q.2 やりがいを教えてください



こばやし たつや
小林 竜也さん(21歳)

- 1 電気回路の設計
- 2 毎回違う設計が求められるのでやりがいがあります。12月頃からは、任せられる仕事もあり、責任を持って仕事に取り組んでいます。

みずさわ えいた
水澤 映太さん(23歳)

- 1 機械・製品設計
- 2 学生の頃に学んだ事を活かしたイメージ通りの仕事ができていると感じます。設計したものが動いているところを目の当たりにして感動しました。



おくち しょうや
小口 祥也さん(19歳)

- 1 機械の組み立て
- 2 チームで組み立て作業をして製品を仕上げている。納品先で作ったものが実際に動いていると思うとやりがいを感じます。



いしだ はな
石田 華菜さん(21歳)

- 1 総務事務と受付
- 2 来客される方々に、良い印象を与えられるよう心配りをするようになりました。



いとう
伊藤 ひかるさん(21歳)

- 1 機械・製品設計
- 2 コンピュータで図面を描くCADをゼロからスタートしました。お客様の要望に沿った設計を目指しています。



やまぎし ひたか
山岸 飛貴さん(19歳)

- 1 機械の組み立て
- 2 自ら考えて行動できるようになりました。一人で最初から最後までできるようになりました。



Q.3 皆さんは、岡谷市へどんな希望がありますか?

- 若い人が気軽に立ち寄れる飲食店が増えるといいなと思っています。(有名なチェーン店など)
- 諏訪湖スマートインターチェンジが早期完成開通すれば、さらに利便性が向上すると思います。
- 岡谷は環境が素晴らしいので、豊かな自然を守ってほしいです。
- 商業施設もあり利便性が高いのですが、電車の本数がもう少し増えたらうれしいな。
- 家賃も比較的安く住みやすい。
- コロナ禍の影響で会社関係や学生時代の友人以外との交流がなかなかできなかった。出会いの場が欲しいです。

マルヤス機械株式会社
MARUYASU KIKAI CO.,LTD.

シンボルマークは、原田泰治さんのデザインだそうです。

マルヤス機械株式会社は、1938年(昭和13年)創設され、現在、輸送省力機械、自動化機械の製造販売を手掛けています。毎年多くの新入社員が採用され、令和4年度は10名が入社しました。

ご意見・ご要望

市議会だよりについて、ご意見・ご要望がありましたら下記までお寄せください。

連絡先 岡谷市議会事務局 TEL.23-4811(内線1711) FAX.22-6213

メール gikai@city.okaya.lg.jp



議会広報聴取委員会
委員長:今井康善
副委員長:武井友則
委員:吉田浩
田村みどり、中島保明
今井秀実、山崎仁
中島秀明、早出すみ子

○次号(第28号)の発行は、令和4年7月25日の予定です。

岡谷の市民力
発見!!
ものづくりが岡谷を支える市民力 P.16
マルヤス機械株式会社さんに行ってきました!

令和4年度 予算決まる

コロナ禍を乗り切るために

3月7・8日の二日間、3常任委員会(総務委員会・社会委員会・産業建設委員会)において、令和4年度の予算審査を行いました。委員からは、細部に渡り多くの質問がされました。その中でも委員長が重要視し注目した施策と委員からの着目点をピックアップしました。

各委員長が注目した施策はこれだ！

総務委員会

迅速かつ的確な避難行動のための
防災情報等発信強化事業
本市の課題解決に向けた各種施策の遂行のための
地域創生推進費
将来を見据えた豊かな学びの推進力となる
学びの創生・連携支援室事業



田村 みどり 委員長

社会委員会

重層的支援体制整備準備事業等
地域と連携し 包括的に取り組む事業
拠点機能や相談窓口の拡充による
各部署の連携強化や ワンストップ対応
病院事業の
経営基盤の維持・人材育成
職員や患者への **心理ケア**



吉田 浩 委員長

産業建設委員会

河川改修事業等の
防災・減災対策事業
デジタル化や脱二酸化炭素の推進に向けた支援事業
商業振興に向けた **支援事業**
岡谷シルクスweetオーナー事業等の
農業・林業の振興事業等の 新規・拡充事業



今井 秀実 委員長

各委員の注目点はこれだ！

●渡辺 太郎 委員
デジタル社会への対応と
地方創生施策の推進

●武井 友則 副委員長
新設! 移住等の窓口、
地域創生推進課とは?

●早出 一真 委員
新規及び継続事業による
業務の改善・効率化

●笠原 征三郎 委員
医療や介護など高齢者
に対する福祉施策です

●小松 壮 委員
コロナ時代を乗り越える
岡谷市政の運営方針



総務委員会の所轄は次のとおりです
総務部・会計課・議会事務局
教育委員会選挙管理委員会・公平委員会
監査委員、固定資産評価

●浜 幸平 委員
脱コロナに向けて、
積極的な予算であるか?

●中島 保明 副委員長
コロナ禍の市民を元気づける
施策への投資

●早出 すみ子 委員
2050ゼロカーボン
宣言の表明発信

●今井 康善 委員
各事業の目的・目標と
創意工夫した点は何か



社会委員会の所轄は次のとおりです
市民環境部・健康福祉部
福祉事務所・岡谷市病院事業

●遠藤 真弓 委員
①気候変動対策
②小規模零細企業におけるDX

●中島 秀明 副委員長
コロナ禍後の産業振興
に向けた予算に注視!

●今井 義信 委員
新規・拡充事業の具体的
内容と市民への成果

●藤森 博文 委員
次代を見据えた先駆的
事業、的確な財源配分

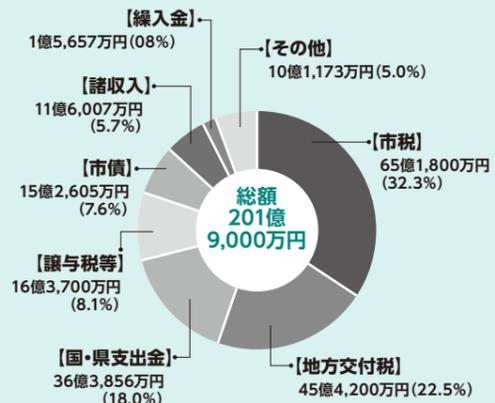
●山崎 仁 委員
飲食業等への持続可能
な支援制度強化事業



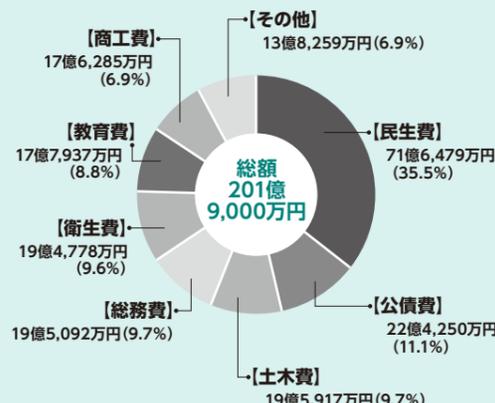
産業建設委員会の所轄は次のとおりです
産業振興部・建設水道部・農業委員会

令和4年度 一般会計予算の状況

歳入予算 201億9,000万円



歳出予算 201億9,000万円



【特別会計等予算】

区分	令和4年度
特別会計	
国民健康保険事業	45億590万円
地域開発事業	3億930万円
分収造林事業	2,630万円
霊園事業	5,450万円
温泉事業	1,600万円
後期高齢者医療事業	8億8,830万円
湊財産区一般会計	160万円

○本会議における討論

◆反対討論
◇昨年の8月の大雨災害を教訓とした災害に対する施策の充実や、若者岡谷暮らし応援事業、通学路の安全対策、産業振興面での一定の市民からの要望にこたえられている予算を評価するが、市職員における会計年度任用職員の割合が年々高くなっており、労働条件における格差が生じていること、マイナンバー制度のおいても情報漏洩やプライバシーの侵害や、莫大な経費の積み重ね等深刻な問題を抱えている。

さらに、商工業の面では、岡谷市内の中でも比較的力のある企業へ支援がされており、中小零細企業、小規模事業者との均衡を欠き、地域経済牽引事業計画は力のある企業に対する固定資産税の課税免除は大きな問題を感じる。以上により本予算には反対する。

◆賛成討論

◇令和4年度は、令和3年度補正予算と令和4年度当初予算を一体とした14カ月予算として編成が行われ、防災減災対策や新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策事業の継続と雇用の維持に、生活を下支える効果的・重点的な支援策が求められている。その中で、予算編成の3つの重点施策、「安全・安心な暮らしの実現」「まちなかの魅力向上」「元気・活力の創出」のそれぞれ新規、拡充事業を盛り込み、最終的に前年度比1.9%増の201億9千万円あまりの堅実な収支均衡型予算となっている。

限られた財源を効率よく分配し広範囲な市民に寄り添った政策展開となっており、不安定な世界経済の中で先行きには不透明感があるが、しっかりと足元を固め堅実な予算執行を要望し本予算に賛成する。
◇第5次岡谷市総合計画の4年目として、従来の事業に加え、岡谷市の発展を目指した様々な事業の拡充や新たな取り組みを取り入れて編成された本予算を評価する。
人口減少に関しては、その対策が抜本的かつ多岐にわたる対応が必要になることから、その予算配分も含めて全庁的な取り組みを体系的、重点的に取り組んでいくことが不可欠であり、岡谷市独自の取り組みも必要である。連携と集中による人口減少の対策に向けた取り組みと、これからのデジタル化社会の流れに柔軟に対応していく基盤づくりの取り組みに加え、市民の声を広く集めることも市民に向けたタイムリーな情報の発信により市民目線で満足度の高い岡谷市を市民とともに作り上げていく緊張感と危機感をもった市政運営を強く要望して本予算に賛成する。

※採決により本議案は賛成多数により可決されました。

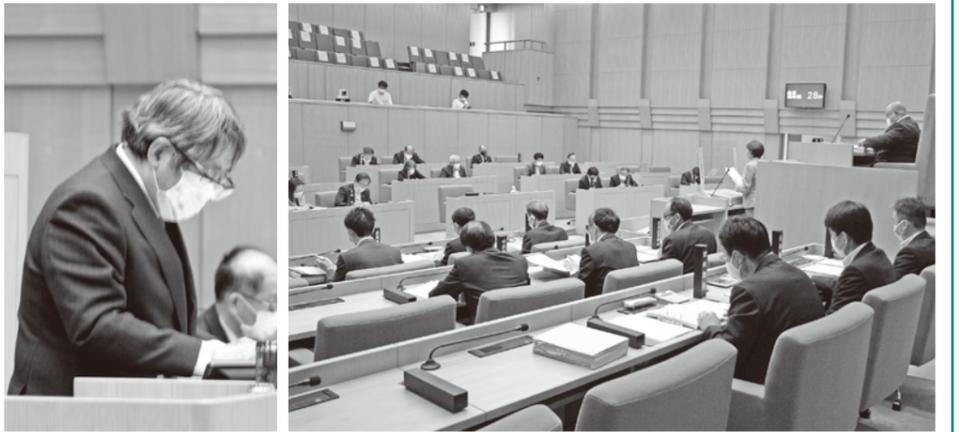
令和4年
第1回定例会(3月)
議場の再現
ダイジェスト版

ズバリ! 市政を問う!

一般質問

- 一般質問とは…議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めるなど、質問をすることです。
年4回の定例会において行われ、議員活動の根幹をなすものといえます。
- 一般質問の順番は、“くじ”で決めています。

▶ 岡谷市公式チャンネル ★各議員のQRコードから一般質問の録画映像を見ることが
できます。スマートフォン等からアクセスしてご覧ください。



目次

1. 笠原征三郎…4ページ
2. 中島 保明…5ページ
3. 早出すみ子…5ページ
4. 田村みどり…6ページ
5. 浜 幸平…6ページ
6. 遠藤 真弓…7ページ
7. 渡辺 太郎…7ページ
8. 今井 秀実…10ページ
9. 早出 一真…10ページ
10. 今井 義信…11ページ
11. 武井 友則…11ページ
12. 吉田 浩…12ページ
13. 中島 秀明…12ページ
14. 山崎 仁…13ページ

※掲載は質問順です。
※掲載内容は質問者の文責によるものです。

問 介護を利用したい時に必要な介護を 答 介護サービスは利用できている



笠原 征三郎



問 市はどのように高齢者の生活実態や介護ニーズを把握しているか?

答 市民アンケート調査を行い、高齢者の生活実態の把握や様々な意見や要望をいただいている。

問 介護を利用したい時に利用できない人はいるのか。その理由は何か?

答 必要な介護サービスを受けられない場合もある。その理由として入所施設が満床のため、また経済的に生活が苦しく、サービス利用を控えてしまう事などがある。

問 経済的な面から、サービスを受けることができない場合の支援はどうなっているのか?

答 必要な介護サービスを受けられない場合もある。その理由として入所施設が満床のため、また経済的に生活が苦しく、サービス利用を控えてしまう事などがある。



答 生活が困難な方には、利用料の減免制度がある。市民一人ひとりに寄り添った相談・支援をしていきたい。

問 固定資産税の免除が謳われている「岡谷市地域経済牽引事業に関する条例(略)」が、令和2年12月に施行された以降の実態は?

答 2社が課税免除の適用対象となる施設等の整備をしている。現在は調査や書類等の確認の手続きを進めている。

★要望：私は、この事をどんどん進めろという立場ではない。高額な設備投資ができるような力のある企業よりも、中小零細企業への支援をもっと行うべきと思う。

生活道路の整備と維持管理を

問 岡谷市内の生活道路の改修が進められているが、今後の予定は?

答 舗装の維持補修、側溝の改修、道路の拡幅など多岐にわたっている。各区や市民の皆さんからの要望箇所を調査し、緊急性・重要性などを検討し、計画的に生活道路等の改良・補修に取り組んでいく。

問 農業用水路の復旧工事は? 答 ほとんどが今年度で完了し、農作業に影響はない



早出 すみ子



問 今後の整備計画は?

答 水路の整備や農業用ポンプの更新を計画的に実施。大規模な改修は計画をたてて対応している。

問 いっ水や施設破損、土砂堆積への対応は?

答 区や水路管理者、近隣住民の通報や関係部署の確認を受け、状況確認。いっ水には周辺への土のう設置。危険箇所への進入禁止催促などを行う。

問 昨年の大震災の被害と復旧は?

答 被災は58カ所。取水口や土手の破損、水路内の土砂堆積が主。新年度に繰越すのは2カ所。

老朽化した保育園の 整備計画は見送り

問 保護者の送迎用駐車場は?

答 敷地内又は敷地外への駐車場の確保に努めている。困難な状況もある。

問 トイレの臭いへの対応は?

答 下水道由来の臭いが含まれている。

問 保育園整備計画の進捗状況は?

答 幼保小の連携強化を加味した計画にするため、今年度の整備計画策定は見送る。教育委員会の「学校づくり推進プラン」と整合を図りながら、策定を進める。

問 園舎の老朽化への対応は?

答 迅速な修繕や業者対応で施設機能の適切な維持管理に努める。

問 難聴は認知症の危険因子

問 認知症予防対策は?

答 生きがいデイサービス・介護予防教室・生活習慣病の予防講演会や各種講座など。

問 補聴器購入への助成制度は?

答 国において制度化される内容である。耳の聞こえが介護予防に及ぼす影響については国の研究の動向を注視する。

★要望

介護予防の観点から、難聴者への補聴器購入支援。



26万トンの減反
転作農家の交付金カット



中島 保明



問 令和10年の展望人口46000人台の達成見込みは? 答 近年の人口推移のままでは、展望人口の維持は難しい

問 将来展望人口の見直しは考えているか?

答 現在各施策の推進に注力しており、展望人口の見直しは考えていない。人口の動向を分析し今後の推移にも注視しながらこれまで実施してきた施策の効果を検証する。

問 令和4年1月1日時点における人口増減率、自然増減率、社会増減率は県内19市中、人口減少の度合いの大きい方から数えて、それぞれ2位、4位、2位である。ちなみに5年前の時点ではそれぞれ8位10位7位である。この原因をどう捉え、どのように改善していくのか?

答 15歳から39歳が転出超過となっており、働き手であり、出産や育児を迎える世代の社会減が結果として出生数の減少、自然減として人口減少に至っている。これまでも結婚新生活支援、若者おみや暮らし応援事業、岡谷の魅力体験事業などを実施してきており、着実に実績を積み上げている。新年度は、地域創生推進課を設け、岡谷の魅力発信力の強化と



厄除け祈願祭 新倉区丸山の辻

ヒアリングやデータ分析により、関係人口の創出・拡大を促進する。

**地区防災計画策定と
地域コミュニティ活性化の
相乗効果**

問 地区単位でのきめ細かな住民の話し合いによる地区防災計画の作成が必要ではないか?

答 市では、地区防災マップの作成に取り組んでいる。区長さんを通じて住民の方々の活発な話し合いができるように支援している。

問 コミュニティ活性化との関係をどう捉えているか?

答 マップは、多くの住民の参加と協力を得て作成される。地域防災力の強化とともに、コミュニティの活性化に繋がるものと期待している。

問 オンラインでの子育て相談をはじめた背景と目的とは？
答 子育て中の母親の育児不安の軽減と乳児の健やかな成長発達



田村 みどり



問 オンライン子育て相談での効果は？

答 保健師等の専門職に、自宅にいながら相談ができることにより、子育ての孤立化や虐待の防止を図ることができると。要支援者にも外出する際の時間が省け、待ち時間も少ないといったメリットもある。今後、健康推進課で実施している開催可能な各種相談事業や教室においても、手段の一つとしてオンライン開催の環境を整える。

問 コロナ禍の一般介護予防の現状は？

答 令和3年度に実施予定の通所型介護予防教室は最終的に当初予定のすべて中止、生きがいデイサービス事業も現在は休止している。

問 中止や休止している一般介護予防事業の代替の活動は？

答 通所型介護予防教室では、「予約制のフレイル予防個別相談会」と介護予防・フレイル予防啓発用の「健康長寿カレンダー」を配布。

問 改正育児・介護休業法の捉え方は？
答 少子化下、男女共に仕事と家事育児の両立を目指す



遠藤 真弓



問 小規模企業でも男性の育児を当たり前にするには？

答 ①「育児・介護休業法」などの周知啓発。②市民・事業所への周知啓発。③男性の家事・育児・介護などへの参画促進。広報おやかや3月号では働き方を見直す企業の取組みなどを紹介する特集を組んだ。社会全体で育児取得が促される環境を醸成していく。

問 市内の野良猫の状況は？

答 今井区・新倉区からも糞尿被害の相談があり諏訪保健所の助言提案のもと話し合いの場を設けた。

問 地域猫取り組みの可能性は？

答 保健所・動物愛護ボランティア等と連絡調整し支援をしていく。

問 地区の代表の申請のもと去勢避妊手術の助成がでないか？

答 現在検討はしていない。

問 就労継続支援の現状は？
答 就労継続支援事業所ごとに感染防止対策を講じながら通所者の働く場を維持するため事業を継続。本市の事業所支援として、感染状況に応じ、可能な限り販売機会の提供や販路拡大に努めている。

問 このアプリの導入は先生や保護者にとどのような利点があるのか？

答 従来のメールシステムでは園からの一方的な文字情報の送信であったが、新システムでは、園と保護者側の双方での送受信が可能。園からの連絡は電子ファイルをそのまま添付しての配信や欠席等の連絡機能は、朝、忙しい保護者にとつては、とても便利な機能。双方の利便性の向上に寄与するもの。

オンライン子育て相談をはじめました

- オンライン子育て相談のメリット
- ①外出しなくても相談できるので、感染のリスクを減らせます！
- ②お出かけの準備をする手間がいりません！
- ③待ち時間がなく相談できます！

対象者

- 岡谷市に住所のある妊産婦の方、乳幼児の保護者
- オンラインでのビデオ通話が可能なお方 (web会議サービス[Cisco webex]を使用します)

時間 平日9:00~16:00 (1回30分程度)

※ご希望の日時に添えない場合がありますので、ご了承ください。(水・土・日・祝祭日は除く)



保護されたばかりの成猫

問 プラスチック回収の目的は？

答 本格的な分別収集へ向けた検証をおこなうこと。

問 プラスチック新法施行を受け再商品化する分別収集の可能性や回収場所の増加の予定は？

答 4月からの施行だが詳細が示されていないので現在は変更なし。

問 岡谷市での取り組みは？

答 本市では他に先がけ10年以上前から取入れている学校があり近頃他校にも広がってきた。懇談会等を通じ保護者に周知していく。

問 統合型GISに活用によるDX推進と政策立案の推進は？
答 住民行政システムについてはすでにデータ連携実施済み



浜 幸平



問 基幹システムとの連携について現状と課題は？

答 昨年8月の災害では市内21区から統合型地理情報システムにより抽出し、避難情報の発令をした。課題は個人情報保護への対応・システムにおける情報セキュリティ対策が課題と考える。

問 建築確認申請における活用状況は？

答 従前は現地での確認や測定のほか、担当部署への照会を行っていたが、現在は一元化された統合型GISを活用し迅速かつ正確な事務処理につながっている。

問 建築確認申請が必要であっても出されていないケースがあると聞いている。対策については？

答 防火・準防火地域外で床面積10㎡以下の倉庫などは必要ないが、それ以外はすべて申請が必要で、知らずに設置されているケースもあるものと認識しています。

岡谷市HP公開中のGISマップ

市道認定路線図
下水道台帳図

道路情報
投稿アプリ

道路情報
(閲覧用)

問 市の年齢構成指数から見える人口動態の特徴は？
答 19市の中でも高い割合で少子高齢化が進んでいる



渡辺 太郎



問 岡谷市の人口減少の分析は？

答 前年比7277人の減は20~30歳代の転出超過が顕著。現状を真摯に受け止め危機感と緊張感を持って第5次総合計画に取り組む。

問 施策効果の観点からの分析は？

答 計画的な保育環境の充実・整備で子育て環境を整えている。転入施策や新たな出会いの創出、結婚支援等に積極的に取り組んできたが、年少人口や20~30歳代の増加に至っていないのが実情。

問 国の様々な地方創生事業・予算の積極的な活用は？

答 国の支援制度を活用したデジタル実装による地域課題の解決に向けて準備を進めている。女性の再就業、キャリアアップ支援を行い女性の活躍を後押ししている。

問 先送りする保育園整備の中期計画の今後のスケジュールは？

答 岡谷市看護専門学校の充実を！



岡谷市看護専門学校の発展と更なる充実を！

問 固定資産税の課税業務におけるGISの活用は？

答 固定資産税評価システムは5年ごとに更新を行っており、積極的に情報収集を行ない課税業務における新たなICT・GIS活用方法を研究して行くことが必要と考える。

問 根拠に基づく政策立案への展開と課題については？

答 今後新たに地図情報を公開する際、地図情報を管理する担当部署と相談しながら、行政課題の分析・政策立案への活用ができるよう努めたい。また職員の育成については、「長野県市町村職員研修センター」で実施されている「政策形成に関する統計活用研修」に職員を参加させるなど育成に取り組んでいる。

問 ここ数年の入学者数の状況は？

答 定員30人で、入学者は19年度30人、20年度24人、21年度23人。年々減少している状況です。

問 岡谷市医師会付属看護学院の学生募集停止の理由と影響は？

答 生徒数が年々減少し、令和3年度は定員の約半分、今後の継続が難しいと判断したと承知している。市民病院のある岡谷市の魅力を活かし学生確保に努める。

答 できるだけ早い段階で整備方針等を決定し公表したい。

問 HSC(ハイリー・センシティブ・チャイルド)の現状や考えは？

答 人一倍繊細で敏感な子供と訳されるが、病気や障がいではなく性格の1つ。情報を積極的に周知し教職員の理解を深めていく。

問 岡谷市看護専門学校の充実

議会の見える化を目指して、市民の皆様と直接交流し意見交換できる取り組みを積極的に推進しています。

議会報告会の実施

令和3年11月10日~11日

「議員と井戸端会議」と題し、議会活動報告と市民との意見交換を行っています。



意見交換会の様子

現場に足を運ぶ

すべての災害に対し、現状を素早く把握し、真摯に向き合い支援に生かす議員の姿。



厳しい眼光で見つめる議員



大雨災害の現場



災害対応型多機能消防車の装備

コロナ禍での緊急アンケート



コロナ禍の関心事は?

進められてきた改革
これまでに

一般質問を
YouTubeで
配信

「議会だより」
カラーページ
を増やす

フェイス
ブックで
岡谷市議会の
情報を発信

政策提言書の提出

令和3年3月29日

岡谷市議会基本条例に基づいた政策提言書を市長に提出しました。

※詳しい内容はこちらから→



全議員18人の総意を提出

新たな政策提案に向けて取り組み中!

幅広い世代との交流

令和4年度は、子育て支援学級と、いちい学級との交流を予定しています。



長地公民館の子育て支援学級の皆さんと意見交換 / 令和3年10月19日

デジタル化の推進

議会改革検討委員会内にICT推進部会を設け、コロナ下でのオンライン会議ができるよう、議員内で研鑽を深めています。

SNSのセキュリティ対策
オンライン会議の研修 / グループウェアの推進



Zoomの使い方の研修

より分かりやすい議会へ

議会改革検討委員会では、一般質問のやり方をより市民に分かりやすいようにしていくための検討を進めています。

4月から **スタート** →



岡谷市議会

検索



「いいね!」「フォロー」
をお願いします

問 PCR検査等の社会的検査の必要性は？
答 市が単独で実施するのは難しい



今井 秀実



問 PCR検査の実施や抗原検査キットの無償配布の状況は？

答 岡谷市民病院では、令和3年4月から令和4年1月の間にPCR検査1629件を行った。抗原簡易キットは、県と連携し、年末開始に希望者に対し約2500キットを無料配布した。



鼻から検体を採取

児童生徒の健やかな成長支援

問 新型コロナウイルス感染症の影響で、児童生徒の学びの保証と心のケアの現状は？

答 感染警戒レベルに応じた工夫によって順調に授業が進んでい

問 コロナ下におけるGIGAスクール構想の進捗と課題
答 一人一台端末を更に有効利用できるよう対応したい



早出 一真



問 ICT教育の現状は？

答 まずはGIGA端末に慣れてもらうこと、利用状況としては、ドリル学習、デジタル教科書の利用等、活用の方も増えている。

問 プログラミング学習での活用は？

答 様々な学習でGIGA端末を活用し、プログラミング的思考(論理的な思考)を学習している。

問 教員のスキルの差による、教育格差は生じていないか？

答 教職員向けのICT研修を積極的に実施し、ICT教育の底上げに努めている。

問 遠隔授業でのGIGA端末の貸出についての現状は？

答 災害時や緊急時などの学習保障が必要な場合に持ち帰りを想定し、今後も準備を進めていく。

問 GIGA端末の故障や破損についての状況は？

答 現在までに136件あったが、



GIGA端末を使った授業

問 今後の施設整備については？

答 大規模改修には多額の予算を必要とすることから、財源確保や少子化の影響等を勘案しながら選定していきたい。

問 実施計画の公表は？

答 様々な情勢を見極めながら一つ一つ事業を進めていきたい。

問 事業承継は喫緊の課題と考えるが、行政の考えは？
答 市としても政策課題であると捉え、重点施策と位置づけている



今井 義信



問 書類申請には多くの手間が常に必要となるが、行政としての手続き申請への考え方は？

答 事業承継税制の特例措置は、当初の計画の提出に限らず、贈与・相続時の申告、定期的な年次報告等もあり、中小企業経営技術相談所が中心となり、各支援機関と連携していく。

外国人就労について

問 労働力としての外国人受け入れを進めているところであるが、このような国の動向に対して、岡谷市はどう捉えているのか？

答 人手不足解消への期待とする一方で、受け入れる側の環境整備も必要である。

★要望…国、県の交付・補助金の確保と、制度の周知に努め、事業に対する国の方向性の把握と、情報収集と、企業への情報発信に努めていきたい。

文化財の活用について

問 文化財活用の取り組み状況は？

答 多くの貴重な文化財を活用し、さまざまな取り組みを積極的に実施している。

問 「おやかや歴史の道 文化財めぐり」改訂版の発行計画はあるか？

答 現地調査等を行う中で、改訂の必要性も含めて考えていきたい。

問 甲信縄文文化発信・活性化協議会の取り組みは？

答 三十三番土偶礼所巡りや、縄文トレイルサイクリングコースの開発など、連携を図りながら実施に向け準備している。



問 岡谷市における特別支援教育の概要と推進状況は？
答 合理的配慮のもと最適な支援を受けられる体系を構築



吉田 浩



問 岡谷市における特別支援教育の推進状況は？

答 市内小中学校に特別支援学級として知的障害学級が11学級、自閉症・情緒障害学級が23学級であり、全体で212名の児童生徒が在籍。各学級に担任がおり、市が配置する特別支援教育支援員は33名。また、通級指導教室として、神明小学校と長地小学校に設置している言語障害通級指導教室、通称「ことばの教室」に36名、岡谷田中小学校と岡谷西部中学校に開設しているLD等通級指導教室には29名が通級。岡谷西部中学校のLD等通級指導教室は、平成30年度に開設されたが、令和3年度から県の要件が緩和され、岡谷西部中学校をベースとするサテライト教室を市内3つの中学校に開設。今年度から指導教諭が各中学校に出向き在籍校で指導が受けられ生徒の利便性を高めることができた。

問 中学校の特別支援学級在籍の生徒数の増加の要因は？



答 保育園年中からの就学支援相談の充実により適切な学びの場が保障されたことや、市民の特別支援学級への理解が深まっていることも一因として考える。

問 特別支援教育支援員は現状で足りているか？

答 支援が必要な教科や活動に合わせ勤務体制を組み、柔軟な対応をしている。入級する子どもたちの支援内容により配置数も変わるが現時点では足りていると考える。

問 支援が必要な子どもをどのように特別支援学級へつなげる？

答 医師、教員、心理士等で構成された岡谷市就学支援委員会(公)で専門的かつ総合的な観点を踏まえ就学先を判断している。

問 岡谷市民病院での産婦人科医の現状は？

答 現在の2人体制に対し増員を強く呼びかけているが確保は難しい



山崎 仁



問 市内において出産可能な産婦人科医院がなくなる恐れがある。そこで分娩再開の考えは？

答 24時間体制を年間通じて維持する必要があるため、少なくとも産婦人科常勤医師4人の確保が不可欠だが、大学病院の専門医の地域1病院集中配置の考えから医師確保が困難であり、現状は分娩再開は難しい。

問 天野病院事業管理者の再任における病院運営に対するお考えは？

答 コロナ禍で改めて地域密着型の病院運営に努めコロナ終息後の医療形態を見据えていく。また、日々の質の高いサービス、高齢者等への統合診療の充実を強化し経営の安定化を考えている。

問 新型コロナウイルス感染症を判定するPCR検査には機器に使用する試薬が必要だがその在庫状況は？

答 2つの機器がありそれぞれ違う試薬を使用するが、業者と連絡を密にとり十分な数を確保している。



病院のある風景

問 コロナの影響により患者の待ち時間が増えていると思うが、短縮に向けた取り組みは？

答 1番の効果的な対策は各科への受診患者数に応じた医師確保であり信州大学、山梨大学などへの働きかけに努めていく。

問 病院内に目安箱のようなものがあるが、患者からの待ち時間に対する意見や要望は？

答 年1回患者アンケートがあり、紹介状があればすぐに診察を受けられるが、その他は長時間待たされる。「会計をもう少し時間短縮できないか。」等の意見があった。

問 コロナ対策消費喚起事業第2弾の実績
答 年末の消費喚起に一定の効果



中島 秀明



問 消費喚起のポイント還元の実績は？

答 今回はペイペイ決済サービス利用にのみ10%のポイント還元を行う事業で期間中の総決済額は約4億3千万円で約4千万円分のポイントを付与した。また、オカヤペイの最大1万円分のポイントが当たるキャンペーンやオカヤペイ取扱店のポイント決済に1ポイントにつき0.1円の上乗せ支援を実施した。商業者へのアンケートでは7割以上が肯定的な意見であった。

問 今後の商業支援への取組は？

答 事業の趣旨や目的を丁寧に説明するために商業者や関係各所とより密接なコミュニケーションを取りながら商業支援に努めていく。また、今回のまん延防止等重点措置の適用は飲食店に限らず多くの中小・小規模商店や商業者に影響しており、売上が減少している多くの商店や商業者に直接支援できる様な支援策を現在検討している。

★要望…事業の制度設計には対象となる市民や事業の考えや意向が反映される

るプロセスを強く要望。

問 自治体DXの取組とは？

答 国は「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」をビジョンにデジタル社会構築に向けた取組を全自治体で着実に進めるための「自治体DX推進計画」を策定し、令和8年3月末までに実施する11の取組を挙げている。市では、新年度末までにマイナンバーカードでのオンライン手続が可能な31項目の内の27項目と会議録作成支援システムやふるさと納税事務へのRPAの活用を予定している。



マイナンバーカード

非難決議 全会一致で!



**議員18人の意志を
ひとつに、全会一致で
非難決議を行いました。**

令和4年3月15日

ロシアによるウクライナ侵略を 非難し、平和的解決を求める決議

令和4年2月24日から開始されたロシアによるウクライナへの侵略は、我が国を含む国際社会の平和と安全を著しく脅かす暴挙であり、すでに、子どもたち、民間人をはじめ多くの市民が犠牲となっている。ウクライナに拠点を持つ日本企業及び現地在留邦人も同様に厳しい状況に置かれている。

この侵略行為は、国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない行為でもあり、そして武力による一方的な現状変更は、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、断じて許すことはできない。

また、ロシアのプーチン大統領の核兵器使用を示唆した行動は言語道断であり、唯一の戦争被爆国国民として強く非難するものである。

本議会が、これまでに平和を希求する心は市民普遍の願いであるとして、平和都市推進の宣言を決議するなど、市民は平和な都市づくりに邁進してきた。今回の侵略行為は、その市民の願いにも反するものである。

よって、本議会は、ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難し、ロシア軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求めるものである。

そして、私たち一人ひとりが世界の恒久平和を願い、平和を守るための努力を行っていくことを改めて誓う。

以上、決議する。

岡谷市議会議員は、一部事務組合、広域連合等の組合でも議員として活躍しています。

諏訪広域連合議会

○諏訪広域連合で行う仕事は、広域的な事務や市町村が単独で行うことが難しい事務(介護保険、諏訪広域消防など)を行っています。
◇岡谷市議会からは、小松壮議長、吉田浩議員、今井康善副議長、中島保明議員、今井秀実議員の5名が選任されています。(定員22名)
●令和4年度予算は次のとおり
・諏訪広域連合一般会計予算
▼3億5455万2千円
・救護施設八ヶ岳寮特別会計予算
▼3億5133万3千円
・介護保険特別会計予算
▼203億1363万9千円
・諏訪広域消防特別会計予算
▼25億6894万1千円
・諏訪地域ふるさと振興基金事業特別会計予算
▼1306万9千円

湖北行政事務組合議会

○湖北行政事務組合は、岡谷市・下諏訪町・辰野町の3市町で構成し、湖北衛生センターと湖北火葬場(湖風苑)を運営しています。
◇岡谷市議会からは、小松壮議長、田村みどり議員、中島秀明議員、今井康善副議長、今井義信議員、早出すみ子議員、渡辺太郎議員、大塚秀樹議員、山崎仁議員の9名が選任されています。(定員17名)

湖周行政事務組合議会

●令和4年度予算は次のとおり
・湖北行政事務組合一般会計予算
▼839万円
・湖北衛生センター事業特別会計予算
▼8696万円
・湖北火葬場事業特別会計予算
▼1億3368万5千円
○湖周行政事務組合は、岡谷市、諏訪市、下諏訪町のごみ処理の共同化に取り組んでいます。
◇岡谷市議会からは、小松壮議長、早出一真議員、笠原征三郎議員、遠藤真弓議員の4名が選任されています。(定員12名)
●令和4年度予算は次のとおり
・湖周行政事務組合会計予算
▼9億4994万9千円

諏訪広域公立大学事務組合議会

○諏訪広域公立大学事務組合は、「公立諏訪東京理科大学」を開学、地域の「知の拠点」として、諏訪地域や長野県内をはじめ国内外にも貢献する大学を目指しています。
◇岡谷市議会からは、小松壮議長、浜幸平議員、武井友則議員の3名が選任されています。(定員20名)
●令和4年度予算は次のとおり
・諏訪広域公立大学事務組合一般会計予算
▼18億9731万2千円



岡谷市民病院

スの提供を方針として掲げ、効率的な経営管理を念頭にして収支均衡型の予算編成になっている。特に、安全・安心で良質な医療提供のための医療機械器具整備事業や車両整備事業が計上され、地域医療の確保という重要な役割を担っている岡谷市民病院の使命感を強く感じる予算編成となっており、本予算に賛成する。
●令和4年度は、まだまだ続く感染症対策やワクチン接種事業など先行きは見通せないが、市民病院ではリハビリスタッフや公認心理師を補充し、質の高い医療を目指している。地方での医師不足が深刻化する中、管理者の考えのもと初期研修医を受け入れる体制を整えられた。引き続き患者中心の思いやりのある医療に取り組みられ地域医療の重要な役割を担う公立病院として努力するとともに、市民の命と健康を守る岩としてその活躍に期待し、本予算に賛成する。

※審査の結果全会一致で可決されました。

令和4年 第1回定例会(全会一致により可決等された議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 議案番号, 件名. Lists various budget and administrative proposals.

令和4年 第1回定例会(賛否が分かれた議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 小松社, 田村みどり, 浜幸平, 吉田浩, 中島保明, 今井康善, 今井義信, 早出すみ子, 武井友則, 渡辺太郎, 藤森博文, 笠原征三郎, 大塚秀樹, 山崎仁, 遠藤真弓. Shows voting results for various proposals.

議長:議長職のため採決に加わらない ○:賛成 ×:反対 欠:欠席

令和4年 第1回定例会陳情の審査結果

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 担当常任委員会, 審査結果. Shows the review results for petitions.

令和4年 第1回定例会

(議案の審査)

令和4年2月14日から3月15日までの30日間の会期で開かれ、報告案件5件、一般議案が31件、議員提案が4件、請願1件、合計41件が審議されました。結果は次のとおりです。

◆議案第25号
令和4年度岡谷市病院事業会計予算
本会議での提案説明(議案の内容)

岡谷市民病院が諏訪医療圏における唯一の感染症指定医療機関として、地域の感染症医療の拠点的な役割を果たしてきた。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない現状にあっても、感染症への対応と一般診療を並行しながら、「市民の生命と健康を守る総合病院」として、市民の皆様の信頼と期待に応えられるよう努めてまいりたい。

令和4年度の病床数は、前年度と同数の295床で、年間延患者数は、入院が8万2401人、外来が16万380人を見込んでいます。収益的収入及び支出の予定額は、同額の69億5511万円で、収支均衡予算として入る。
医療機械器具整備事業として、院内情報ネットワークシステムなど器械備品の購入等に2億9028万8千円、車両整備事業として、検診車の購入に6930万円を予定している。

※本会議での説明の後、社会委員会に審査付託されました。

◆社会委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果
問 地域医療を担う公立病院としての役割、使命をどの様に考えるか?
答 公立病院という位置づけの中では、議会対応や予算執行の協議などもあるが、緊急を要するものであれば臨時議会の開催や、専決処分等による対応などご理解頂いている。令和4年度は、市側と協議する中で、一般会計からの繰り入れをいただき収支均衡予算とし、一般診療の充実を図り安定した病院経営を目指していく、これがまさに市民の命と健康を守る公立病院の在り方であり、地域完結型の中核病院としての役割を果たしていくものである。

※質疑の後、討論採決が行われ、委員会では原案のとおり可決されました

再び本会議において議案の審議

○討論の概要
●令和4年度の岡谷市病院事業は地域医療、感染症医療の拠点病院としての役割を果たし、現在の医療体制を維持するため安定的な経営基盤の維持、人材育成、質の高い医療サービ

編集後記

春から初夏へ、風薫る5月がそこまで来ています。爽やかな季節を迎える今、皆様のお手元に「議会のひろば27号」をお届けします。

この「議会のひろば」は、定例議事を終えるごとに一冊を発行しておりますが、この制作過程での委員同士のディスカッションは、私にとっても楽しい時間です。みんなで意見を出し合い共通点を拾い出し、制作方向を一致させながら完成に向けて進んでいきます。このような過程で作られていく「議会のひろば」は市民の皆様へ、岡谷市議会の今を、緊張感をもってわかりやすくお伝えすることです。これからも、委員一同、市民の皆様にも楽しんでいただけるような紙面づくりに意欲的に取り組めます。(田村みどり)

募集

「市民(みんな)とあゆむ」をテーマに、多世代がそれぞれの立場で、活躍する団体等を紹介する「おかやの市民力発見」を掲載してまいります。掲載希望の方は電話かメールで、議会事務局まで。

電話 0266-23-4811(内線1712)

メール gikai@city.okaya.lg.jp

※掲載については、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

岡谷市議会は、議員が直接現場取材することで、岡谷市議会基本条例に基づく議会能力を発揮し、市民福祉の向上及び市政の発展に寄与します。